

第5期 計算書類

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月 31日

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|-------------|-----------|------------|-----------|
| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
| 流動資産 | 4,055,167 | 流動負債 | 657,116 |
| 現金及び預金 | 5,681 | 未払金 | 524,239 |
| 売掛金 | 90,966 | 未払費用 | 5,822 |
| 原材料及び貯蔵品 | 360,039 | 未払法人税等 | 113,098 |
| 前払費用 | 272,312 | 賞与引当金 | 13,937 |
| 関係会社余剰資金預け金 | 3,323,224 | その他流動負債 | 18 |
| 未収消費税等 | 2,941 | | |
| 固定資産 | 141,916 | 固定負債 | 3,199,512 |
| 有形固定資産 | 68,249 | 長期預り保証金 | 3,199,512 |
| 建物 | 93,779 | | |
| 減価償却累計額 | △ 25,530 | 負 債 合 計 | 3,856,628 |
| 無形固定資産 | 67,226 | 純 資 産 の 部 | |
| ソフトウェア | 63,974 | 株主資本 | 340,456 |
| 建設仮勘定 | 3,251 | 資本金 | 10,000 |
| 投資その他の資産 | 6,441 | 利益剰余金 | 330,456 |
| 繰延税金資産 | 6,441 | その他利益剰余金 | 330,456 |
| | | 繰越利益剰余金 | 330,456 |
| | | 純 資 産 合 計 | 340,456 |
| 資 産 合 計 | 4,197,084 | 負債及び純資産 合計 | 4,197,084 |

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産
材料貯蔵品 総平均法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産 定率法
但し、平成10年4月1日以降に取得した
建物(建物附属設備、造作を除く)については、
定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下の通りです。
建物 15年

② 無形固定資産 定額法
なお、自社利用のソフトウェアについては、
社内における利用可能期間(5年)に基づ
く定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給
見込額に基づき計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 3,342,376 千円
短期金銭債務 5,983 千円
長期金銭債務 3,199,512 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(固定の部)

繰延税金資産
賞与引当金 3,902 千円
賞与引当金社会保険料 517 千円
未払事業税 1,904 千円
その他 117 千円
繰延税金資産合計 6,441 千円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 1,702,280円43銭
1株当たり当期純利益 1,663,976円33銭

5. 当期純損益金額

332,795 千円

以上